会

ょ

て共をも味て多スやみがるこ響でる味 三さ職て々従及 い、送らのいくト脳の映ととも和とのあ日れ。いに事び三き仲らつ会まのレの一り、に良や、会る程、職まは。回重た間せてにす効ス機つ、画。くか懐の日度今安すお当転工いのておも。能発能。こ面歌、なかカ、勤はできていた。 と皆頂り幾力が散の力れにつ入雰しラ先務化常五話の分に 思さい `つラあ・活ラを各た部囲いオ輩し学駐十に先野入 つんて有かオる認性オ見地りさ気顔ケにて薬警七な輩の社 てとま意参ケと知化ケるの`せ゜ぶに誘い品備歳り・機し い長す義加以も症にはの名聴て照れ行わま会員で `同械 `も所いも明のつれす社を早感僚加扇 『なさ外言予繋』 す続今生せのわ防が筋楽風てら・人てて ゚で紹期謝の工風 |け後活て趣れ等り力し景いう音達み趣 週介退し方に機

味 は 元) (開大 (開大 [□]本 **源** 市一 市桜台 ઇん

趣

行

動

派

の

中私

市静実

当子の

色ん々

私

 \mathcal{O}

楽

し

み

上

市市

市郎

垂さ

坂ん

兀 四· 日島**充**

之 ごさ日

言

を感ル参六と中昨もたのも藤層健入と間年ク破二なのれ 満動の加日鳳国年大り写優原活康会:道連ゴ。百つ旅ま「喫し大。間凰「、好、真勝町発維。等内続ル十キてがす行し、きスの古武念き山をでのに持グ。をでフ年ロも大。動 て絶さケ旅城陵願で歩撮きパ行にラ二車友も程を四好若派 'きつま「動努ン年で人北前昨国きい 源の `めド程試達海か年周 [°]頃と しク

たゴ運つゴ前合と道ら愛遊こか友 ルよつルに会参の始車延のら人 フく、フ友場加大めでべ歳車か まフく た大昨よをのを。会た走千にでら 会年り加会転三にパ 花では一えに々日四「

いなとに経計ム 続を々くつ店のいす てとに釣入既来まがの恵験、加在け楽とのかを関まがまい夏五り物にし工 すら「まさデエ職でしの顔け構係す」たまの「を狙ニみ場 。、ふれせコ、中いみ「馴。えか。た、す季六楽い五とを 日れたてンエ、まにふ染今たら妻こ今。節回し。年言退 々あし、 楽いとき、 設計 々あこ頂等具フす道れみでの自のや年へに `むこのえ職 '楽あのはが力商き八右鳥釣このキばし 日健

くを感多く 暮大謝くの自 ら切しの職販 `仲場機 しに てし人間を設

日本代表が3強豪世界2位

アイルラントを逆転でなった

た。



でい方多きで売屋年下羽りと頃ヤー十 目写ま好をはリチ アヌ年 をに真でき目 出の的寧~釣 営な んり 掛友にろ昔り私 でま け人年 `は の

2019

NO. 51 神代正规

RUGBY ラクドビー

2019

JAPAN · IRELAND

観

元気一杯

ま八

す歳

19 (9 - 12) 12

起きたれた

監客電子

* °°

会員家庭訪問「人生は『教養と教育 • : Q

伊藤 英彦さん 81歳(四日市市北町在住) • : A

今回は80歳を超えても元気に活躍されている伊藤英彦さん 宅を訪問。いろいろとお話を伺ってきました。

▶早速ですが、現在どのような活動をされていますか?

●現在、主活動は2つ。四日市国際交流センターでの日本語講師ともう 1つは外国人技能実習生を海外から受入れ国内の大小様々な企業等へ 派遣することを業としている会社(以下、派遣会社)の仕事です。

●始めてもう13年になりますかね。交流センターは週1回1時間半、個人レッスンが基本 母左 ケ洲「関す 人の女性2人を教えています。これ迄、タイ,フィリピン, ベトナム等数多く教えてきましたが、珍しいところではコン

ゴ共和国、イギリス人も。日本語検定合格を目指し皆真剣。苦労という程ではあ りませんが、レッスンの際会話は日本語のみ。相手の会話能力レベルに合わせて 教えなくてはならないことでしょうか。レッスン以外のことでも、私を頼って自 宅まで相談に来たりします。自ら勉強しながら出来る限りの助言をしています。 外国人が出入りするので、ご近所には異様に映っているかもしれませんね (笑) ◆ありがとうございました。ではもう1つの方をお願いします。

▶日本語講師を始めて2年程後。検定合格通知を届けに教え子が働くスナックを訪 ねた折、居合わせたのがその派遣会社の社長。会社が受入れた外国人への日本語 教育を依頼されたのがきっかけ。実習生に纏わる法違反が後を絶たず、今から2 年程前に法改正。監査人設置が義務付け。以降その会社の監査人をしています。 監査人は実習生が勤める全国の派遣先を定期的に訪問。仕事内容・職場環境・住 環境等、法に抵触していないかをチェック。零細な個人経営も多く、重労働で劣 悪な仕事も。実習生本人側に問題があったりと、事件・トラブルが絶えません

一方で、時折、実習生の家族のもとを各国表敬訪問。家族との 交流を図り、安心感・信頼構築に努めています。右はフィリピ ンを訪問した時、日本から持参した切り餅を焼いて振舞った時 の写真。口に合うかと心配しましたが、喜んでましたよ(笑) ◆ところで、日本語講師を始められる前は何をされてましたか。

●50歳の頃、酒の飲み過ぎで身体を壊し入院。医者から「寿命は70歳まで保証 する」と言われ「定年後60代は悔い無きよう目一杯楽しもう」と決心。夫婦で ● の海外旅行も数多いが、思い出深いのは、知人であるウクライナ人 アパートを借りて

の女性を頼って単独でウクライナへ行ったこと。 20日程度滞在。現地の人達と親交を深め、 その後結局数回渡航。また、古希70歳の記

念に2度目のネパールへ。初渡航の時のガイトとその後も 親交があり、この時もそのガイドを頼ってシェルパー含め 計4人でエベレスト4、000mのところまで登ったこと も。名所を訪ね歩く旅よりは、寧ろ、知人を頼って現地に

赴き、その土地の生活に馴染み、人と出会い、うちとけ合い、そこから生まれる 縁を大切に。その方が思い出として強烈にいつ迄も心に残ると思っています。 ◆真似のできない充実した人生を送られてますね。

●ある方から「歳をとったら『教養と教育(?)』が大事。『「今日、用」がある 「今日、行く」ところがある』この2つが長生きの秘訣」と。外に出て人とふれ あい、交際範囲を広げることに。会社勤めの頃には想像もつかない体験を数多く させてもらってます。振り返れば、70歳手前で始めた日本語講師と派遣会社社 長との出会いが定年後の人生の大きな転換点となったと言えますかね。

▶本日は誠にありがとうございました。大変貴重なお話を伺うことができました。

兀 日 市 市 (七 昭七

寿

和歳

七

年

ま

れ

贈米方

すい

の友

品の

を会

玉伊西植辻鈴坂 置藤口田 木井 由彦 孝和利逸次健邦 生 盛義子夫郎一夫 ささささささ んんんんんんんん

桑 鈴 名 鹿 後よ以 目り、とおいの 市 市 市

り寿々 白水大鈴鈴匹井吉中酒内伊島川阪片森 致のに しお対 井谷山木木田上川村井田藤村島島山 ま祝し 隆

正忠寿重英近保富覓剛比清達重一華又 男太夫義邦夫三一 古延二弘夫子男 さささささささささささささささ んんんんんんんんんんんんんんんんんん

尚ご長 寿 令寿 和お 元祝 年い 十申 ニレ 月上 三げ 一ま 旦す。 現 在 に お

日

市

市

六

年

生

ま

れ

菰 い 津 桑 鈴 和 野 な 名 鹿 町 ~ 市 市

石上石秦市小落二田野加宮神大中加森渡中山足若佐森中溝河高嶋沢一足 上森塚 川川合葉中田藤田田島村藤田辺村本立林藤 嶌口田倉崎田海道

明三憲康謙洋亨茂寿忠英章照昇二文学正親勝収清貞敏一和詔孝修壬利文郎二記三子 弥昭樹 年 生雄 則行已 一尚行泰男二憲 午孝美 ささささささささささささささささささささささささささささささ \(\lambda \) \(

町 市

2020 東京五輪 ハプラリンピック 600 おいばれニッパン ねずみ(子)年 新国立競技場 オリンピック でなる。 2019-11-30 完成・パラリンピック 8/25~96

西 《松国佐宇 《千樋服 《鷲 》四 日 川令阪保藤佐 《黄 日本 》 ご川令阪保藤佐令葉口部令頭令日具 冥 和市 美和 福重元 和英昌元康幸道元忠元市 報 を夫年 好治平年平介和年則年 さささ十さささ八さ七 おさ十 んんん一んんん月ん月 祈ん月 n ~ し七

歳歳歳 歳歳歳

藤津川名入会と 滋市員 し雅 く樹 紹 おさ さ 介 W 願ん 11 し

友の会お見舞い制度

兀

日

市

市

喜

寿

ti

七

 \mathcal{O}

■病気見舞い制度 入院20日以上の場合 (原則年間1回)

■会員が死亡された場合の弔慰制度 氏名, 逝去日, 通夜と告別式の 日時と場所などをご連絡ください。

◇連絡先は次のいずれか

・組合 電話 059-330-1504

・友の会事務局長(黒川) 電話 090-9177-0575

和和市計

八

ま

昭八 和歳 け る 満 年 齢 で 揭 載 し ま